



北海道新幹線、札幌トンネル（札幌）工区

シールドトンネル工事における当面の対応について

北海道新幹線、札幌トンネル（札幌）工区において、8月26日に北海道札幌市西区発寒9条14丁目付近を施工中に、泥土等の地上漏出並びに道路（歩道）への流入が確認されたことについて、漏出原因が推定できたため、必要な対策を講じた上で、本日午後掘進を再開いたします。

令和7年8月26日付『北海道新幹線、札幌トンネル（札幌）工区シールドトンネル工事における泥土等の地表面への漏出について』にて、泥土等の地上漏出並びに道路（歩道）への流入が発生し、回収作業を行ったことをお知らせいたしました。

この原因については、今回の漏出後に行った追加調査において、新たにトンネル直上に地質調査ボーリング跡があることが判明しており、シールドマシンから当該ボーリング跡を通じて泥土等が地上に漏出したと推定しております。

今回の追加調査では、現在のトンネル施工箇所周辺において、その他の新たなボーリング跡等は確認されませんでした。これまでの調査で判明しているボーリング跡等については、地上の監視強化など必要な対策を講じた上で、本日午後より掘進を再開いたします。

地域の皆様並びに関係者の皆様にご心配とご迷惑をおかけしましたこととお詫び申し上げます。今後とも、万全を期して安全に工事を行ってまいります。

<経緯>

- ・8月26日 6時頃 泥土等の地上漏出等が確認されたため、掘進中止
- ・8月26日 17時頃 泥土等の回収作業完了
- ・9月 2日 16時頃 地上の監視強化など必要な対策を講じた上で、掘進再開予定

<本件に関するお問合せ先>

北海道新幹線建設局 広報・渉外課

TEL 011-231-3456

メール hokkaido-koho@jr-tt.go.jp

発生原因イメージ

